

個別計画(第8次行財政改革大綱)

課名(全課)

第1 町民サービスの向上

計画名	実施課	具体的内容	目標	削減額 (千円)	歳入額 (千円)	実施目標年度					これまでの成果 (R2～6までの実績等)	達成状況評価(A～D) A:100% B:75% C:50% D:25%以下
						2	3	4	5	6		
申請書等の押印の見直し	総務課	町民等に求めている申請書等氏名欄の認印の押印について、見直しを実施する。令和3年度中に特例規則を整備し、押印を省略する。	【現状】 押印文書多数 【目標】 指針に基づく全様式における省略			実施	実施	実施	実施	実施	令和4年3月特例規則制定済み 【R6実施状況】 達成済み	A 達成済み
議員名札の設置・座席配置図の設置	議会事務局	町民が事務所に来られた時に、議員は誰が在籍しているのか、事務局の職員が誰なのか、どこに座っているのか分かりやすくするため	【現状】 全協、定例会時に出席マークを付けている 【目標】 マーク漏れがないように徹底する			一部実施	実施	実施	実施	実施	・職員 配置図設置済 ・議員 出席時に出席マークを付けるよう指導、実践している 【R6実施状況】 達成済み	A 達成済み
請願・陳情書様式をHP掲載	議会事務局	請願・陳情の提出方法と様式を町HPに掲載し、島内外者が議会へ提出しやすい環境作り	【現状】 HP掲載していない 【目標】 HPに掲載し提出しやすい環境作り				実施	実施	実施	実施	HPに様式を掲載し、提出しやすい環境を作った。 【R6実施状況】 達成済み	A 達成済み
行政視察受け入れ様式をHP掲載	議会事務局	町HPに申請書を掲載し、行政視察受け入れを勧める	【現状】 HP掲載していない 【目標】 HPに掲載し受け入れ態勢を作る				実施	実施	実施	実施	・HPに様式を掲載し、受け入れ体制を作った。 ・令和5年5月に行政視察2自治体受け入れ。 【R6実施状況】 達成済み	A 達成済み
みんなに優しい窓口を作ろう①	全課	開庁時間の見直し(職員時差出勤の導入等)	【現状】 08:30～17:15 【目標】 多様な働き方に対応した窓口の設置			検討	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施	在宅勤務試行実施要綱を制定し、コロナ禍における職員の勤務形態の拡充を図った。(R4.2月施行) 【R6実施状況】 一部、時間外の受付業務を行っている。	B ・部署によっては時間外に受付業務を導入していく。
みんなに優しい窓口を作ろう②	全課	電子申請の導入 タブレットや、メールを使用した各種申請 非対面型のサービスの推進 公共施設利活用の推進	【現状】 紙媒体及びメールによる申請後、管理台帳等に入力 【目標】 ・各種手続における電子申請システムの導入 ・公共施設予約電子申請システムの導入			検討	検討	検討	実施	実施	【企画課】 地域情報化研修会などを実施し、導入に向けた検討を行ってきたが、システム整備が必要となる。また、全庁的な現状把握と対策の検討が必要。 【総務課】 行政財産の使用許可申請は押印不要となったことからHPに様式を掲載し、メールによる受付を行っている。 【R6実施状況】 (選挙管理委員会) 投票に関する用紙請求等がこれまで郵送や町HPからのダウンロードであった。マイナンバーカードを利用したオンライン申請を令和7年度から本格導入に向けて調整した。 (企画課) 電子申請システム(LoGoフォーム)の導入により、イベントの出欠やアンケート等で活用する場面が増えてきた。今後は全庁的に活用する機会を増やし、窓口業務(証明書取得等)にも拡大する。	C ・電子申請システムによる申請、申し込みが増えている。 ・公共施設関係の手続きの電子化が課題 ・マイナンバーの活用を試験的に導入。

分かりやすい窓口対応	全課	町民の立場に立った親切・丁寧な対応の実践 申請様式等の見直し各種手続きの負担軽減を図る。	【現状】 ・法令や規則に従って段階的に見直しを行っている。 ・一部様式について、押印の廃止実施。 ・申請書へ押印を求めている。 【目標】 様式の見直しを行い手続きの省力化を図る。							実施 実施 実施 実施 実施	【R6実施状況】 (企画課) 押印廃止のため、町民へ押印不要である旨を広報した。 (生活環境課) 様式の見直しを行い手続きを省力化を達成	B ・申請様式の押印省略は概ね完了している。
町民の立場に立った親切・丁寧な対応の実践	町民支援課	家庭ごみ分別表の多言語化	【現状】 分別表が日本語のみ 【目標】 町内在住の外国人へのサービス向上							実施 実施 実施 達成	中国語、英語、ベトナム語の多言語化をすることにより外国人へのサービス向上に努めることができた。 【R6実施状況】	A 達成済み
利用者に寄り添ったサービスの提供	町立図書館	課題解決型サービスの提供 生活や学習に活かされる情報の提供 SNSを活用した情報発信	【現状】 蔵書冊数 56,198冊 (R6.3.31) 【目標】 蔵書冊数 61,960冊							実施 実施 実施 実施 実施	・R3年度から、公式Instagramによる情報発信を開始。 ・町立図書館公式Instagramや町公式LINEを活用し、イベントの告知等を行っている。 ・学習室の開放をR6より再始動した。	C ・SNSによる継続的な情報提供
移動図書館車利活用	町立図書館	移動図書館車の計画運行実施	【現状】 年間巡回数：平均 45回(各学校月1回、ただし休み期間3か月除く) 【目標】 年間巡回数：50回							一部実施 一部実施 一部実施 一部実施	R3.11から高齢者施設への巡回を開始したが、コロナ以降は未実施	B 各学校月1回の巡回を実施

第2 行政運営の効率化

計画名	実施課	具体的内容	目標	削減額 (千円)	歳入額 (千円)	実施目標年度					これまでの成果 (R2～6までの実績等)	達成状況評価(A～D) A:100% B:75% C:50% D:25%以下
						2	3	4	5	6		
定員適正化計画の見直し	総務課	・令和5年4月1日から施行される新地方公務員法(職員定年延長)について検討し、定員管理を適正に行う。 ・定員適正化計画の後続作成 ・令和4年度中に定年延長に係る例規整備	【現状】 142人 (R5.4.1現在) 【目標】 職員定数 144人				検討・実施	検討・実施	実施	実施	R3.8月に第3次和泊町定員適正化計画を策定済み。 R5.3月 和泊町定年延長等に関する規則制定済み。 【R6実施状況】 ・137名 ・定員管理計画はR7見直し実施(次期計画期間R8～12) ・定年延長に伴う例規整備完了	B 定員管理計画に基づき採用活動を行ったが、中途退職者が多く、職員定数を下回った。
事務作業の効率化	全課	・会計事務に係る事務の負担軽減を図るため、電子決裁システムの導入を推進する。 ・出勤簿等の電子化 ・受発簿の電子化	【現状】 紙ベースでの決裁 【目標】 電子決裁			検討	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施	【総務課】 R4.1月から出勤簿・年休簿等のweb化を実施。 【こども未来課】 保育ICTシステムの導入により保育士の業務軽減、効率化を図った。(こども園3園R4導入) 【R6実施状況】 (総務課) ・公会計システムについては、R6年度に電子決裁機能を構築し、一部電子決裁を運用した。R7年度から全庁的に本格運用する。 ・庶務事務システムによる勤務管理の電子化(こども未来課) ・カメラ型午睡チェックシステム導入により、乳児の午睡時の安全管理業務の負担軽減を図った。(こども園3園/R6年度導入)	A 達成済み
町HPの充実	全課	・町HPリニューアルと内容の充実を図る。 ・情報の更新、申請様式の掲載等	【現状】 随時更新及び掲載 【目標】 最新情報の掲載				実施	実施	実施	実施	【企画課】 R2にリニューアル済み。 【保健福祉課】 窓口での負担軽減を図るため各種申請書類等をHPに掲載。 【教育委員会】 R4に学校ホームページをリニューアル済み。 【経済課】 毎年、農業生産額等を更新。 【R6達成状況】 (選挙管理委員会) 年4回の定時登録の際に選挙人名簿登録者数を更新(企画課) 期限切れページについて各課へ修正依頼しつつ保守ベンダと連携をとり修正。 (農業委員会) R6の農地法改正に伴う新様式等最新情報を掲載した。 (耕地課) 防災重点ため池、手数料に関するHPの更新を行った。	A ・町HP上で公表すべき情報についてはほとんど更新作業を行っている。 ・教育関係の情報についてさらに情報発信を充実させたい。
議会定例会のマニュアル化	議会事務局	・業務マニュアルの作成・見直し	【現状】 見直し実施 【目標】 マニュアルの作成			一部実施	実施	実施	実施	実施	各担当者ごとのマニュアルは作成しており、これから一つにまとめていく。 【R6達成状況】	

業務マニュアルの作成	全課	業務マニュアルを作成する。	【現状】 簡易マニュアルによる対応(統一様式がない) 【目標】 統一されたマニュアルによる適正な事務の習得及び手続の迅速化				一部実施	実施	実施	実施	【保健福祉課】 R2年度から一部作成しているが、窓口ごとに証発行マニュアルを作成する。 【耕地課】 地籍システム操作マニュアル作成(修正) 【農業委員会】 農地台帳システム及び地図情報システムの基本操作マニュアルを作成済。 【R6実施状況】 業務量調査にて、業務フローを作成して、業務の可視化を行った。	C ・一部の業務では策定されている。統一様式での作成を今後検討する。
和泊町公式LINEの活用	全課	LINE等のSNSを活用した情報発信 ・防災 ・子育て支援 ・各種イベント ・各種事業 ・観光 ・ふるさと納税 ・採用情報	【現状】 2,124人 R6現在2,250人 【目標】 フォロワー数 10万人					実施	実施	実施	【こども未来課】 和泊町の公式LINEに毎月のカレンダーを掲載し子育て情報等情報発信をすることができた。 【R6実施状況】 全庁的に情報発信数は年々増加しているが、フォロワー数については横ばいである。	B ・LINEを活用し、情報発信(イベント告知等)を行っているが、フォロワー数の増加が課題である。
町のものを譲ります計画	企画課	・有線テレビ民営化の検討 ・光ケーブルの譲渡 ・風力発電施設の譲渡	【現状】 直営施設等の維持管理費の増加 【目標】 公共施設の民営化・譲渡				検討	検討	検討・協議	検討・協議	・有線テレビ事業(施設管理含む)について、これまでの収支状況を把握し、今後の方針について検討した。 ・光ケーブルの民間譲渡について、通信事業者と協議を行った。 【R6実施状況】 守秘義務契約、条件提示など協議継続中。	D ・協議継続中
働きやすい環境づくり	全課	・特別休暇制度の拡充 ・時差出勤の実施 ・年次有給休暇を取得しやすい環境づくり ・年15日以上有給休暇取得の推進 ・時間外勤務の抑制 ・ノー残業デー(毎水)、リフレッシュデー(月1)の完全実施	【現状】 ・年次有給休暇 13.0日消化率 34.5% ・時間外勤務月平均8.8時間 【目標】 ・特別休暇対象制度の見直し ・年15日以上有給休暇取得				検討	一部実施	一部実施	一部実施	【総務課】 ・R4.1月から不妊治療に係る特別休暇を新設 ・勤務記録の電子化(出勤、休暇等) 【教育委員会】 ・時間外手当を抑制するのではなく、働き方を見直していく。 ・土日のイベント、定例化しているイベント(町体、ジョギング大会等)へのボランティア出勤をやめ、週休日への振替を行うこととした。 【R6実施状況】 ・特別休暇制度の一部改正 ・育児に伴う時差出勤、短時間勤務の実施 ・年次有給休暇12.1日消化率38% ・時間外勤務月平均7.4時間	C ・休暇に関する制度は年々改正している。 ・イベント運営による休日勤務は振替休暇の利用が浸透している。 ・年次有給休暇の取得や時間外勤務の削減に大きな改善はみられていない。 ・制度の周知や計画的な休暇取得に取り組むことで改善を図る。
皆でエコ計画	全課	・マイボトルの持参による会議等でのお茶出し廃止	【現状】 食糧費の原則廃止 【目標】 各種会議におけるマイボトル持参100%				検討	検討	一部実施	一部実施	【教育委員会】 ・会の案内文に「マイボトル持参」を明文化すれば、全体的に目標達成しやすいのでは？ 【全課】 食糧費を原則廃止したため、手当を支給する会議等においてはお茶を出さない。 【R6実施状況】 (教育委員会) ・会議の時間短縮 ・町民スポーツ大会でマイボトルにお茶を補充できるようにキーパーを準備	A 達成済み

庁内連携強化	全課	課等を横断する業務について、関係課と柔軟に連携できるための整備 個人情報の取り扱いには十分に注意し、情報提供できるところは即座に共有する	【現状】 随時連携、情報共有 【目標】 業務の効率化及び町民サービスの向上							【保健福祉課】 必要に応じて情報共有している。 【教育委員会】 目標を明確化する必要がある。 窓口一元化 【企画課】 LoGoチャットを導入し、全庁的に情報共有する風土の醸成を行った。 【耕地課】 相互に依頼があった時に現場立ち合いや測量支援等を行った。	B ・Logoチャットによる情報交換体制は構築されており、業務の効率化、連携に活用されている。
職場環境の整備	全課	・メンタルヘルス不調の予防及びケア体制の強化。 ・各種研修の実施。 ・困難案件については必ず2名以上で対応し上司に相談・報告する。	【現状】 ストレスチェックの実施 【目標】 メンタルヘルス不調の予防 ハラスメントのない職場づくり							【総務課】 産業医と連携を図り実施。 【教育委員会】 定期的な面談。心の健康づくり 【R6実施状況】 ・ハラスメント防止研修実施 ・メンタルヘルス不調による休職者1名(5月復職) ・新人職員アドバイザー制度新設 ・期首、期末の面談実施	C ・メンタルヘルス不調に即応できる体制整備が必要。(新人職員については制度あり) ・ストレスチェック結果の有効活用
人材の確保及び育成	耕地課 土木課 生活環境課 給食センター 経済課	・技術者の人材育成・確保により工事事務の効率化と適正化を図る。 ・多様な研修会や自己研鑽によるスキルアップ ・上水道施設の維持管理担当職員の確保及び育成により施設の適正管理と水の安定供給を図る。 ・調理員の調理師免許取得を推進することにより、職員の資質向上を図るとともに調理経験・技術を継承し、安心・安全な給食を提供する。 ・実験農場全体の運営や各作物の栽培管理に人員が不足しているため人材の確保及び専門知識が必要となっている。	【現状】 (給セ)3人(R4.1.13現在) (生環)若手職員を配置できず、人材育成が行えていない。 【目標】 人材育成及び確保 (給セ)4人 (生環)若手職員を配置し、施設の適正管理と水の安定供給へ向け育成を行う。						一部実施 一部実施 一部実施 一部実施 一部実施	【生活環境課】 若手職員を配置し、施設の適正管理と水の安定供給へ向け育成を行っている。 R5年度職員採用試験において水道技術管理者を募集していたが、応募がないのでR6年度も引き続き募集をする。また、安定した運用のためR6年度より施設維持管理の一部を外部委託している。 【土木課】 R5年度から職員採用試験において建築士を1名募集しているが応募が無い。 【R6実施状況】 (耕地課) 耕地関係の各種研修参加によるスキルアップ	C ・R6からの採用において技術職を募集し、水道技術者はR7新規採用に至った。今後、ベテラン職員からノウハウを引き継ぐため継続して職員の確保が必要。 ・実験農場に栽培管理専門の会計年度任用職員を配置した。 ・給食センターの調理師免許所持者を3名→8名に増員し、目標を達成した。
イベントの見直し	教育委員会 経済課 総務課 保健福祉課	・イベントの持つ役割や重要性を検証し、隔年での開催等含めた見直しを行う。 ・各種団体の活動の見直し。	【現状】 【目標】 イベントの見直し、削減 4件						検討 実施 実施 実施	・R5チャレンジデー終了(教委)。 ・総合褒賞授与式及び文化と福祉の祭典同日開催 ・農業祭の表彰を隔年実施とした。 【R6実施状況】 社会教育の協議会をまとめた。	B ・イベント見直し4件実施 ・社会教育に関する各種協議会を1つの会にまとめた。
図書館職員の育成	町立図書館	・多様な研修会や自己研鑽によるスキルアップ。 ・レファレンス以外(コミュニケーション、コーディネーション、ITの知識等)の能力を修得。	【現状】 1回 【目標】 3回						一部実施 一部実施 一部実施 一部実施	新規の県内横断検索及び相互貸借の研修(R3.11)	D ・未実施のため、実施内容を検討する必要がある。

第3 財政基盤の強化

計画名	実施課	具体的内容	目標	削減額 (千円)	歳入額 (千円)	実施目標年度					これまでの成果 (R2～6までの実績等)	達成状況評価(A～D) A:100% B:75% C:50% D:25%以下
						2	3	4	5	6		
財政の健全化	総務課	・令和2年度から令和6年度までを第2期財政健全化集中対策期間として、設定している。今後も財政シュミレーションを行い、財政健全化に努める。 ・財政3指標の改善を図る。	【現状】 経常収支比率 90.8% 実質公債費比率 16.2% 将来負担比率 0.8% 【目標】 経常収支比率 現状維持 実質公債費比率 16%未満 将来負担比率 50%未満			実施	実施	実施	実施	実施	R4当初予算編成からシーリング枠を設定し、徹底した歳出の見直しを行っている。引き続き、財政健全化に向けて、事業の精査及び新規地方債の発行抑制に努める。 地方債発行額(千円) R2 713,793 R3 582,937 R4 358,874 R5 384,660 R6 621,200 【R6実施状況】 第3期財政健全化集中対策期間(R7～11)として和泊町中期財政計画を策定した。	B ・徐々に改善傾向にある。
普通建設事業の計画的な執行	全課	・普通建設事業量調査により優先順位をつけて、必要性、緊急性等を基に実施する。	【現状】R6決算額 1,166,805千円 【目標】 611,940千円			実施	実施	実施	実施	実施	普通建設事業費決算額(千円) R2 1,365,552 R3 1,320,100 R4 678,697 R5 642,720 R6 1,166,805 【R6実施状況】 (町民支援課) ・沖永良部クリーンセンター焼却施設補修工事(第1工区) ・粗大ごみ処理施設機器購入	B ・徐々に改善傾向にある。
ふるさと納税の推進	企画課	・返礼品の拡充。 ・寄附金の使い道の明示	【現状】 85,045千円(R5年度) 【目標】 年間 1億円		58,886	実施	実施	実施	実施	実施	・R2年度から返礼品の拡充に取り組んでいる。 ・R4年度においてポータルサイトの拡充を行った。 ・総務省のルール厳格化により、寄附額は減少している。 【R6実施状況】 令和6年度寄附金額 58,886千円	C ・新規返礼品数は、年々増加傾向にあり、ポータルサイトの数も増加しているが、主力となる返礼品が少なく、寄附が伸び悩んでいる。
公共施設等使用料の見直し	全課	・公共施設等の使用料について、施設管理に係るコストでの使用料を試算し、適正な受益者負担を求めるよう見直しを行う。 ・施設に係るフルコストの把握。 ・減免に関する基準作成(教委) ・農産物加工センター加工機器使用料の見直しを行う。 ・実験農場のほ場使用料の見直しを行う。	【現状】 【目標】 適正な受益者負担			検討	検討・一部実施	一部実施	一部実施	一部実施	【総務課】 結いホール及び消防団拠点施設会議室の使用料の設定。 【企画課】 施設の維持管理に係るフルコストの把握を行い、受益者負担の割合などについて施設の種類や公益性などからの検討が必要であり、受益者負担割合の基準(適正な受益者負担の基本的考え方)が必要である。基本的な考え方を策定後に、数値目標を設定すべきと考える。 【教育委員会】 ・適正な受益者の負担を検討し、R4議会定例会において条例改正を行った。 【企画課脱炭素推進室】 各施設のR4年度分運用コスト調査を実施した。 【経済課】 ・R5に農産物加工センターの使用料の見直しを行った。 ・和泊町内平均年間土地賃借料に基づき適正使用料を算出して貸出している。	C ・結いホール、消防団拠点施設の一般利用は今後検討する。 ・運用コストを踏まえた使用料の検討を進め、使用料、減免基準を作成する必要がある。
自主納付の推進	全課	・納期内納付を推進するために各種広報を活用し、町民への理解を深める。 ・コンビニ収納など収納環境の整備 ・口座引落の推進	【現状】 【目標】 収納環境の整備			実施	実施	実施	実施	実施	【教育委員会】 R5にシステムに奨学資金情報をデータ入力済みなので効率的に運用する。 【R6実施状況】	B ・処理件数が多い、税、保険料については収納環境が整備されている。 ・処理件数が少ない費目は、コストの観点から納付環境の変更は困難。 ・各所属単位での収納

租税教室の推進	税務課	・租税教室を通じて学生の頃から税への知識・理解を深め、将来の納税者の意識改革による滞納額の減少を図る。 ・毎年度要望のある学校へ出前講座を行う。	【現状】 実施校6校 【目標】 実施校6校			実施	実施	実施	実施	実施	毎年度要望のある学校へ出向き租税教室を行い、地元ケーブルテレビで放映することにより滞納者への啓発につながっている。 【R6実施状況】 全6校で租税教室を実施	A 租税教室を実施し、将来の納税者の意識改革を行った。
財源の確保①	税務課	・各税目における徴収率向上を図る。	【現状】 町税 95.49% 国保 87.30% 【目標】 町税 95.62% 国保 88.13%		【現状】 町税 604,637千円 国保 194,358千円 【目標】 町税 614,630千円 国保 200,184千円	実施	実施	実施	実施	実施	【令和7年5月末徴収率比較】 (R4) 町税 655,678千円 国保 266,698千円 調定額 621,262千円 235,231千円 徴収率 94.75% 88.20% (R5) 調定額 633,210千円 222,624千円 徴収率 95.49% 87.30% 【R6達成状況】 (R6) 調定額 601,468千円 196,614千円 徴収率 95.30% 85.84% (徴収率は現年・滞繰)	B 徴収率の目標に対して75%以上の達成状況であった。 (目標達成率) 町税 99.67%, 国保 97.40%
財源の確保②	保健福祉課	・保険料の徴収率向上を図る。	【現状】 後期高齢者医療: 99.08% 介護保険: 97.27% 【目標】 後期高齢者医療99.50% 介護保険料97.00%		後期 66,474 介護 159,357	実施	実施	実施	実施	実施	【令和7年5月末徴収率比較】 (現年・滞繰) 後期高齢者医療 R5年度: 99.08% R6年度: 99.37% 増減: 0.29% 介護保険料 R5年度: 92.27% R6年度: 97.82% 増減: 5.55%	B 概ね目標徴収率を達成している。
財源の確保③	土木課	・住宅使用料の収納対策強化	【現状】 滞繰 47,200円 (R6.6.30現在) 【目標】 滞繰 0円			実施	実施	実施	実施	実施	【令和6年5月末徴収率比較】 (R4) 調定額→61,983,600円 収納額→61,983,600円 徴収率→100%(現年・滞繰) (R5) 調定額→59,019,300円 収納額→59,006,300円 徴収率→99.98%(現年・滞繰) 【R6達成状況】 調定額→57,271,400円 収納額→56,811,100円 徴収率→99.19%(現年・滞繰)	C 徴収率100%の年もあるが、滞繰繰越が発生している。滞繰繰越については年度内に収納している。
財源の確保④	耕地課	・分担金・負担金の未納(滞繰)徴収率向上。	【現状】令和5年度徴収率 分担金 滞繰分 10.06% 負担金 現年分 87.64% 滞繰分 53.99% 【目標】令和6年度 分担金滞繰分 ・令和3年度調定額の75%削減 負担金 現年分 100.0% 滞繰分 30.0%	分担金 4,400		実施	実施	実施	実施	実施	【分担金】令和6年度4月現在 R3調定額5,887,821円 R7滞繰額1,547,850円 【負担金】 ※現年分 R3徴収率 98.61% R4徴収率 94.10% R5徴収率 87.64% R6徴収率 99.06% 対前年比 +11.42% ※滞繰分 R6徴収率 38.92% 対前年比 +8.92%	A ・徴収率は対前年比で大きく改善した。
財源の確保⑤	経済課	・土壌分析手数料の見直し。	【現状】 1件/300円 【目標】 1件/300円(町内在住者) 1件/600円(町外在住者及び公共事業に係る者)							実施	・R5に条例の改正を行った。 【土壌分析手数料収入】 R4年度315,000円 R5年度288,300円 【R6達成状況】	A 達成済み
財政の健全化及び自主財源の確保	生活環境課	・経営戦略を基に中長期的な財政の健全化(使用料の見直し、施設の統合等)を図る。 ・未収金の徴収強化を行う。	【現状】 水道 94.0% 下水道 82.7% 【目標】 水道 100% 下水道 100%		水道 173,948千円 下水道 86,333千円	一部実施	一部実施	一部実施	一部実施	一部実施	施設統合や未収金徴収強化に着手している。 【R6達成状況】 水道 94.21% 下水道 82.45%	B 達成出来なかったため、引き続き未収金の徴収強化を行う。
公用車の適正管理	全課	・公用車で共同利用できるものについて、総務課で一括管理を行う。 ・公用車の適正管理により、新規購入等の抑制を図り、10台削減する。	【現状】 85台 【目標】 82台			検討	実施	実施	実施	実施	R3から一部車両について共同利用を開始。 【R6達成状況】 R2: 86台→R3: 87台→R4: 89台→R5: 87台→R6: 85台	C ・公用車の一括管理台数を拡充しているが全体の台数については横ばい。 (R6年度末時点85台)

経費削減①	全課	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット導入により、ペーパーレス化を図る。 ・議会定例会に提出される議案等印刷にかかる用紙の削減や配布資料用紙の削減 ・システム化した業務については、紙での運用をやめる。 	<p>【現状】 資料は原則紙媒体</p> <p>【目標】 コピー用紙 15%削減</p>			一部実施	実施	実施	実施	<p>【議会事務局】 規則の改正を行いR3.6月議会から完全実施。</p> <p>【教育委員会】 定例会で一部実施。 R4より使送便の減</p> <p>【経済課】 スケジュール確認を電子化</p> <p>【会計課】 単価×150締(1締め500枚)</p> <p>【全課】 職員対象の各種会議資料等を原則データで送付することでペーパーレス化を推進できた。</p> <p>【R6達成状況】</p>	B ・コピー用紙使用料 14.4%削減 ・職員の会議資料はペーパーレス化が進んでいる。
経費削減②	全課	庁舎内エアコンの温度制御による、電気使用料の削減	<p>【現状】 313.297kwh</p> <p>【目標】 7%削減</p>			一部実施	実施	実施	実施	<p>廊下の空調を集中管理とし、温度、稼働時間を一律で設定した。</p> <p>【R6達成状況】 廊下空調の集中管理実施</p>	D ・気温が高い日が増え、エアコン稼働日が増加しているため、電気使用料は微増となっている。 (6月, 10月, 11月に使用料増加)

経費削減③	全課	光熱水費、燃料費等の節減 照明のLED化推進	【現状】 R6実績 58,622千円 【目標】 7%削減 53,554千円					一部 実施	実施	実施	実施	【教育委員会】 学校においては空調機を 関係で光熱費が以前より 増額しているため、今後は効 率的な活用を図っていく。 和泊小体育館、和泊中学校 体育館・グラウンド照明LED 化 【R6達成状況】	D 各施設に空調機器を 整備した関係で電気 料金が増加傾向にあ る。また、エアコンの稼 働日も増加している。
町立図書館経費削 減	町立図 書館	図書資料収集方針に基づく購 入計画の実施	【現状】 R5実績 1,302千 円 【目標】 1,600千円					実施	実施	実施	実施	R5は書籍、雑誌・新聞等の価格 が上がったため、雑誌と新聞の 購入の種類を見直した。 【R6達成状況】	
中長期的な計画の 策定	耕地課	必要性、緊急性等を基に中長 期的な事業計画の策定及び見 直しを実施	【現状】 【目標】 長期計画(10年) の策定。					実施	実施	実施	実施	和泊町農業農村整備事業計 画調整会議、各班会におい て、計画の策定及び管理、評 価を行っている。	A 達成済み
地籍成果の手数料 見直し	耕地課	地籍成果の料金の見直し。 現状は、コピー代として(白黒10 円、カラー50円、電子媒体0円)	【現状】 【目標】 適正な手数料の 設定。					一部 実施	一部 実施	一部 実施	実施	R5.12月議会で条例改正済 み。 1件につき300円 【R6達成状況】 達成済み	A 達成済み
町有財産の売却	総務課	・町有財産で貸付を行っている ものについて、買受意向確認ア ンケートを実施し、買受意向の あったものについては、売却を 行う。未利用地については、売 却について公募を行い、積極的 に売却を行う。	【現状】 7件 【目標】 30件					実施	実施	実施	実施	R2 5件売却 2,343千円 R3 7件売却 12,641千円 R4 3件売却 2,264千円 R5 7件売却 330千円 R6 売却実績なし 町有地の購入希望の申し出 があった場合は、外部審議会 で売却に向けた手続きを速 やかに行った。 【R6達成状況】	D ・町有地の購入希望 が少なく目標達成には 至っていない。 ・公募の実施等、対策 が必要。
公共施設及び学校 施設の適正管理と 有効活用	総務課 教育委員会	・公共施設等個別施設計画に 沿った公共施設の適正管理 ・長寿命化計画に沿った学校施 設の適正管理 ・統廃合の検討 ・公共施設の省エネ化の推進	【現状】 19,177千円 【目標】 17,745千円 【現状】 改修実施校0校 【目標】 改修実施校6校					実施	実施	実施	実施	・和泊小学校体育館、和泊中 学校屋外照明、体育館の LED化 ・和中小中以外の体育館は 改修済みだが、イベント大会 等で使用頻度の多い体育館 は大型改修が必要。 省エネについては、企画課と 協議中(教委)。 【R6達成状況】	B 大城小、城ヶ丘中LED 化、内城小外装改修 済み